**令和3年4月1日改正版**

**宇多津町東京圏ＵＪＩターン移住支援事業補助金**

東京23区の在住者又は東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）在住で23区への通勤者が、宇多津町に移住し、香川県が選定した中小企業等に就職した場合に、100万円（単身の場合は60万円）を支給する「移住支援制度」です。

**申請期間：実施当該年度の４月から２月末日まで（※閉庁日を除く）**

**１．支援金額**

**２．支給要件**

**３．支給された支援金の返還**

**４．申請書類**

**１．支援金額**

次の金額を、町から一括して支給します。
使途の限定や、使途の報告を求めることはありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 支援金の額 |
| ２人以上の世帯での移住の場合　(※) | 100万円 |
| 単身での移住の場合 | 60万円 |

（※）２人以上の世帯での移住の場合は、次の**全て**に該当する必要があります。

|  |
| --- |
| □　申請者を含む２人以上の世帯員が移住する前の在住地において、同一世帯に属していたこと。 |
| □　申請者を含む２人以上の世帯員が申請時において、同一世帯に属していること。 |
| □　申請者を含む２人以上の世帯員がいずれも、2019年4月1日以降に、移住したこと。 |
| □　申請者を含む２人以上の世帯員がいずれも、申請時において移住後3か月以上1年以内であること。 |
| □　申請者を含む２人以上の世帯員がいずれも、暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でないこと。 |

 **２．支給要件**　（１）〜（４）を満たす必要があります。

**（１）移住元の要件**
次の**全て**に該当する必要があります。

なお、東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住しつつ、東京23区内の大学等へ通学し、東京23区内の企業等へ就職した方については、その通学期間も対象期間とすることができます。
また、「移住」とは、宇多津町に住民票を異動し、生活の本拠を宇多津町へ移すことをいいます。

|  |
| --- |
| □　**移住直前の10年間のうち、通算５年以上、東京23区内に在住　又は　東京圏のうちの条件不利地域(※1)以外の地域に在住し、東京23区内への通勤(※2)をしていたこと**　　　　※直近の10年間で居住と通勤を合算することも可能です。　　　　　（例）　直近10年間のうち、4年を杉並区で居住、2年を八王子市に居住し新宿区の法人等へ通勤した場合、通算6年となり、支給対象となります。 |
| □　**移住直前に、連続して１年以上、東京23区内に在住　又は　東京圏のうちの条件不利地域(※1)以外の地域に在住し、東京23区内への通勤(※2)をしていたこと**※居住と通勤を合算して連続１年以上であれば支給対象となります。連続しての通勤については、３カ月以内の通勤していない期間であれば、連続しての通勤として取り扱います。　（例）　(東京圏の条件不利地域外に在住しながら)３カ月の通勤→３カ月以内の通勤していない期間→６ヶ月の通勤の場合、連続して９カ月の通勤となります。 |

 (※1)「東京圏のうちの条件不利地域」とは、以下のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 東京都 | 檜原村、奥多摩町、大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ケ島村、小笠原村 |
| 埼玉県 | 秩父市、飯能市、本庄市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町 |
| 千葉県 | 館山市、旭市、勝浦市、鴨川市、富津市、いすみ市、南房総市、東庄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町 |
| 神奈川県 | 山北町、真鶴町、清川村 |

(※2)「法人等への通勤」とは、雇用保険の被保険者としての通勤に限ります。

**（２）移住先の要件**
次の**全て**に該当する必要があります。

|  |
| --- |
| □　2019年4月1日以降に、移住したこと。 |
| □　支援金の申請時において、移住後３か月以上１年以内であること。 |
| □　宇多津町に、支援金の申請日から５年以上、継続して居住する意思を有していること。 |

**（３）就業またはテレワークまたは起業の要件**

それぞれ全てに該当する必要があります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **就業（一般）**の場合　　 | 就業先 | □　勤務地が東京圏以外の地域又は東京圏内の条件不利地域に所在する。 |
| □　『ｊｏｂナビかがわ』に**移住支援事業の対象**として掲載している求人か、又は、他の都道府県が移住支援事業の対象としてマッチングサイトに掲載している求人の対象法人である。 |
| □　申請者にとって３親等以内の親族が代表者、取締役等の経営を担う職務を務めている法人への就業でない。「経営を担う職務」とは、以下をいいます。●会社（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社）の場合　取締役、会計参与、監査役●社会福祉法人の場合　理事、監事、評議員、会計監査人●医療法人、NPO法人の場合　理事、監事 |
| 就業条件等 | □　週20時間以上の無期雇用契約に基づいて就業し、かつ、申請時において対象法人に連続して３か月以上在職していること。 |
| □　マッチングサイトに求人が支援金の対象として掲載された日以降に同求人への応募をした。　※「応募をした」とは、採用面接の申込みを行ったことをいいます。 |
| □　就業先の対象法人に、支援金の申請日から５年以上、継続して勤務する意思を有している。 |
| □　転勤、出向、出張、研修等による勤務地の変更ではなく、新規雇用である。 |
| **就業（専門人材）**の場合 | 就 業 先 | □　勤務地が東京圏以外の地域又は東京圏内の条件不利地域に所在する。 |
| □　香川県プロフェッショナル人材戦略拠点が実施するプロフェッショナル人材事業又は国が実施する先導的人材マッチング事業を利用しての就業である。 |
| 就 業 条 件 等 | □　週20時間以上の無期雇用契約に基づいて就業し、かつ、申請時において対象法人に連続して３か月以上在職している。 |
| □　就業先の対象法人に、支援金の申請日から５年以上、継続して勤務する　意思を有している。 |
| □　転勤、出向、出張、研修等による勤務地の変更ではなく、新規雇用である。 |
| □　目的達成後の解散を前提とした個別プロジェクトへの参加等、離職することが前提でない。 |
| **テ レ ワ ー ク** の 場 合 | □　所属先企業等からの命令ではなく、自己の意思により移住した場合であって、　　 移住先を生活の本拠とし、移住元での業務を引き続き行う。 |
|  □　所属先企業等が、国の地方創生テレワーク交付金、その他の国や県の補助金等 　　　　を活用した取組を行う場合、その取組の中で当該移住者に所属先企業等からの  資金提供がなされていない。 |
| **起業**の場合 | □　移住支援金申請までの１年以内に、香川県が実施する起業等スタートアップ支援　　 補助金（地域課題解決型）の交付決定を受けている。※起業支援金の詳細は、香川県産業政策課（電話087-832-3353）へお問い合わせください。 |

**（４）その他の要件**
次の**全て**に該当する必要があります。

|  |
| --- |
| □　暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でないこと。 |
| □　日本人、又は外国人で永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、特別永住者のいずれかの在留資格を有すること。 |
| □　補助対象者が補助金の交付申請時に納付すべき納期限の到来した県税及び市町税を完納していること。 |
| □　補助対象者を含む全ての世帯員が、宇多津町新婚世帯家賃等補助金における県外移住新婚世帯補助金を受給していないこと。 |

**◎支援金の交付の流れ**

**３．支給された支援金の返還**

支援金を支給された後、次の**いずれか**に該当する場合は、返還していただきます。
ただし、雇用企業の倒産、災害、病気等のやむを得ない事情があるものとして町長が認めた場合は返還の対象外となります。

|  |  |
| --- | --- |
| **全額返還** | **・虚偽の申請等をした場合** |
| **・支援金の申請日から３年未満で香川県外の市区町村に転出した場合** |
| **・（就業に関する要件を満たすとき）支援金の申請日から１年以内に支援金の要****件を満たす職を辞した場合** |
| **・起業支援金の交付決定を取り消された場合** |
| **半額返還** | **・支援金の申請日から３年以上５年以内に香川県外の市区町村に転出した場合** |

**４．申請書類**

提出する申請書類は、在住地や通勤形態により次の３パターンに分けられ、さらにそれぞれで、宇多津町に移住して就業するか、テレワークするか、起業するかにより4パターンに分けられます。

**①23区に在住していた方**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|   | 就業（一般） | 就業（　専門人材） | テレワーク | 起業 |
| 1 | 宇多津町東京圏ＵＪＩターン移住支援事業補助金交付申請書（様式第１号） | ● | ● | ● | ● |
| 2 | 移住支援事業補助金の交付申請に関する誓約事項及び個人情報の取扱い（様式第１号別紙１・別紙２） | ● | ● | ● | ● |
| 3 | 就業証明書（様式第２号）＜就業先で記載してもらう＞ | ● | ● |  |   |
| 4 | 就業証明書（様式第３号）＜就業先で記載してもらう＞ |  |  | ● |  |
| 5 | 勤務状況等に関する申告書（様式第４号） |  |  | ● |  |
| 6 | 移住支援金の振込先の預金通帳又はキャッシュカードの写し※確実に振込可能となる情報（金融機関名・支店名・口座種類・口座番号・店番号・名義人名）が確認できるものに限る | ● | ● | ● | ● |
| 7 | 写真付き身分証明書のコピー例：運転免許証、個人番号ｶｰﾄﾞ、ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ等のコピー | ● | ● | ● | ● |
| 8 | 住民票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】 | ● | ● | ● | ● |
| 9 | 移住元での住民票の除票、又は戸籍の附票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】　（移住元での在住地、在住期間を確認できる書類） | ● | ● | ● | ● |
| 10 | 香川県税及び本町の町税に滞納がないことを証明する書類 | ● | ● | ● | ● |
| 11 | 東京23区内の大学等の在学期間の分かる卒業証明書等の書類（東京23区内の大学等へ通学していた場合） | ● | ● | ● | ● |
| 12 | 起業等スタートアップ支援補助金の交付決定通知書のコピー |   |  |  | ● |

**②23区以外の東京圏から23区の法人等へ通勤していた方**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|   | 就業（一般） | 就業（　専門人材） | テレワーク | 起業 |
| 1 | 宇多津町東京圏ＵＪＩターン移住支援事業補助金交付申請書（様式第１号） | ● | ● | ● | ● |
| 2 | 移住支援事業補助金の交付申請に関する誓約事項及び個人情報の取扱い（様式第１号別紙１・別紙２） | ● | ● | ● | ● |
| 3 | 就業証明書（様式第２号）＜就業先で記載してもらう＞ | ● | ● |  |   |
| 4 | 就業証明書（様式第３号）＜就業先で記載してもらう＞ |  |  | ● |  |
| 5 | 勤務状況等に関する申告書（様式第４号） |  |  | ● |  |
| 6 | 移住支援金の振込先の預金通帳又はキャッシュカードの写し※確実に振込可能となる情報（金融機関名・支店名・口座種類・口座番号・店番号・名義人名）が確認できるものに限る | ● | ● | ● | ● |
| 7 | 写真付き身分証明書のコピー例：運転免許証、個人番号ｶｰﾄﾞ、ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ等のコピー | ● | ● | ● | ● |
| 8 | 住民票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】 | ● | ● | ● | ● |
| 9 | 移住元での住民票の除票、又は戸籍の附票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】　（移住元での在住地、在住期間を確認できる書類） | ● | ● | ● | ● |
| 10 | 香川県税及び本町の町税に滞納がないことを証明する書類 | ● | ● | ● | ● |
| 11 | 移住元での在勤地、在勤期間、及び雇用保険の被保険者であったことを確認できる書類＜退職した法人等で発行＞　例：就業証明書、退職証明書、離職票等 | ● | ● | ● | ● |
| 12 | 東京23区内の大学等の在学期間の分かる卒業証明書等の書類（東京23区内の大学等へ通学していた場合） | ● | ● | ● | ● |
| 13 | 起業等スタートアップ支援補助金の交付決定通知書のコピー |   |  |  | ● |

 **③23区以外の東京圏から23区に通勤していた法人経営者又は個人事業主であった方**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|   | 就業（一般） | 就業（　専門人材） | テレワーク | 起業 |
| 1 | 宇多津町東京圏ＵＪＩターン移住支援事業補助金交付申請書（様式第１号） | ● | ● | ● | ● |
| 2 | 移住支援事業補助金の交付申請に関する誓約事項及び個人情報の取扱い（様式第１号別紙１・別紙２） | ● | ● | ● | ● |
| 3 | 就業証明書（様式第２号）＜就業先で記載してもらう＞ | ● | ● |  |   |
| 4 | 就業証明書（様式第３号）＜就業先で記載してもらう＞ |  |  | ● |  |
| 5 | 勤務状況等に関する申告書（様式第４号） |  |  | ● |  |
| 6 | 移住支援金の振込先の預金通帳又はキャッシュカードの写し※確実に振込可能となる情報（金融機関名・支店名・口座種類・口座番号・店番号・名義人名）が確認できるものに限る | ● | ● | ● | ● |
| 7 | 写真付き身分証明書のコピー例：運転免許証、個人番号ｶｰﾄﾞ、ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ等のコピー | ● | ● | ● | ● |
| 8 | 住民票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】 | ● | ● | ● | ● |
| 9 | 移住元での住民票の除票、又は戸籍の附票【世帯申請の場合は申請者を含む世帯全員分】　（移住元での在住地、在住期間を確認できる書類） | ● | ● | ● | ● |
| 10 | 香川県税及び本町の町税に滞納がないことを証明する書類 | ● | ● | ● | ● |
| 11 | 移住元での在勤地を確認できる書類例：開業届出済証明書等 | ● | ● | ● | ● |
| 12 | 個人事業等の納税証明書（移住元での在勤期間を確認） | ● | ● | ● | ● |
| 13 | 東京23区内の大学等の在学期間の分かる卒業証明書等の書類（東京23区内の大学等へ通学していた場合） | ● | ● | ● | ● |
| 14 | 起業等スタートアップ支援補助金の交付決定通知書のコピー |   |  |  | ● |